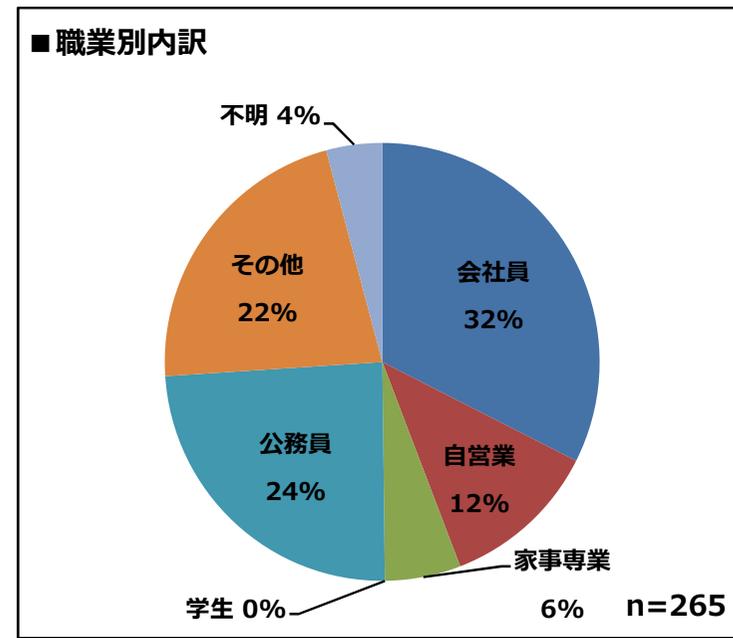
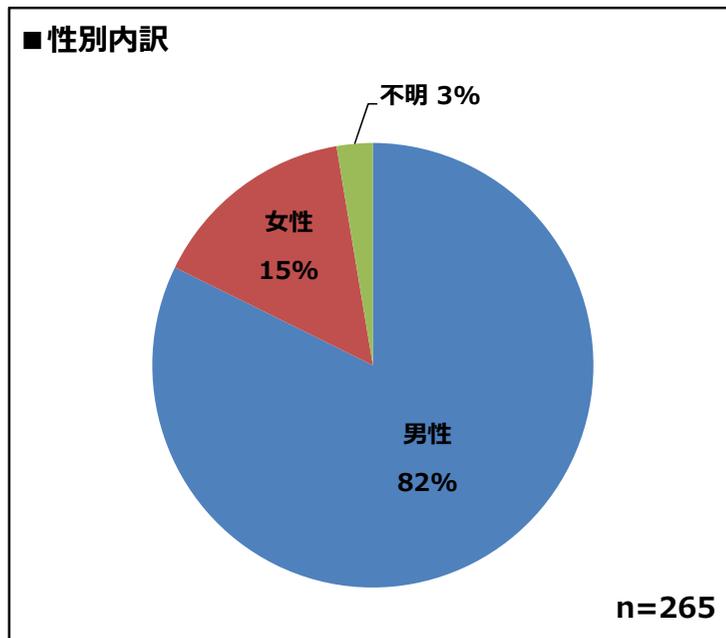
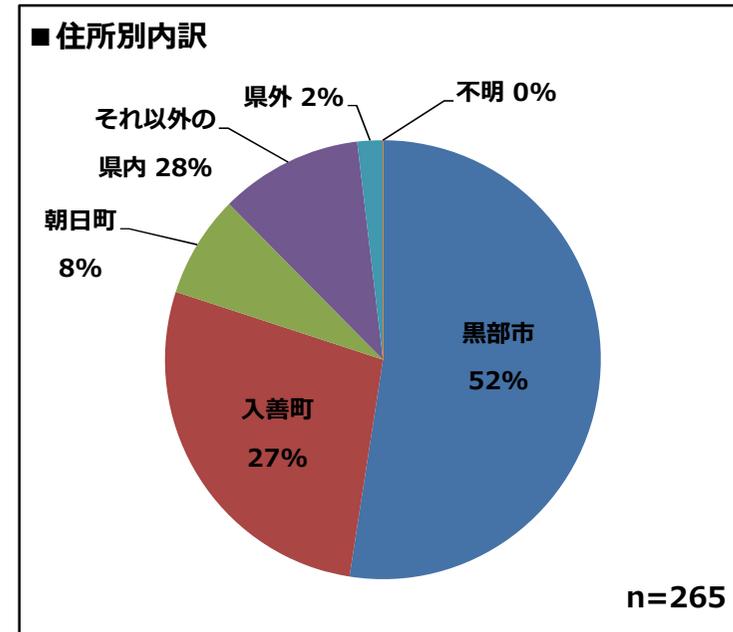
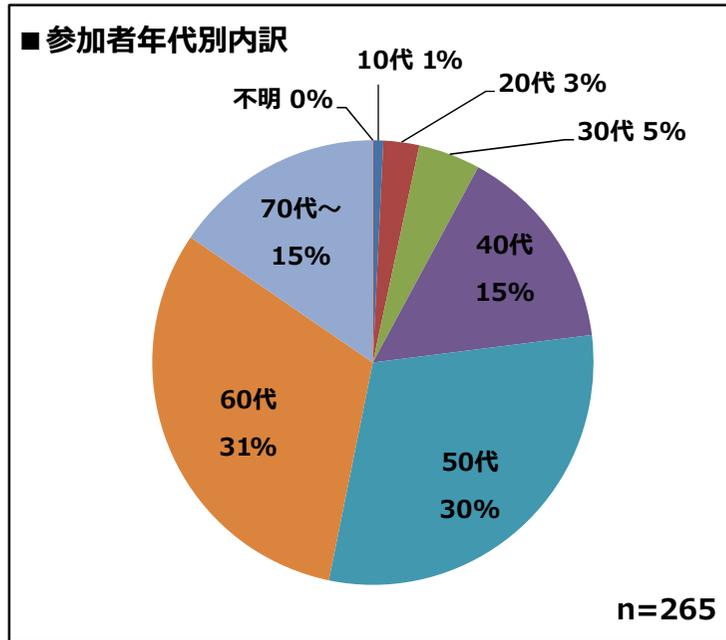
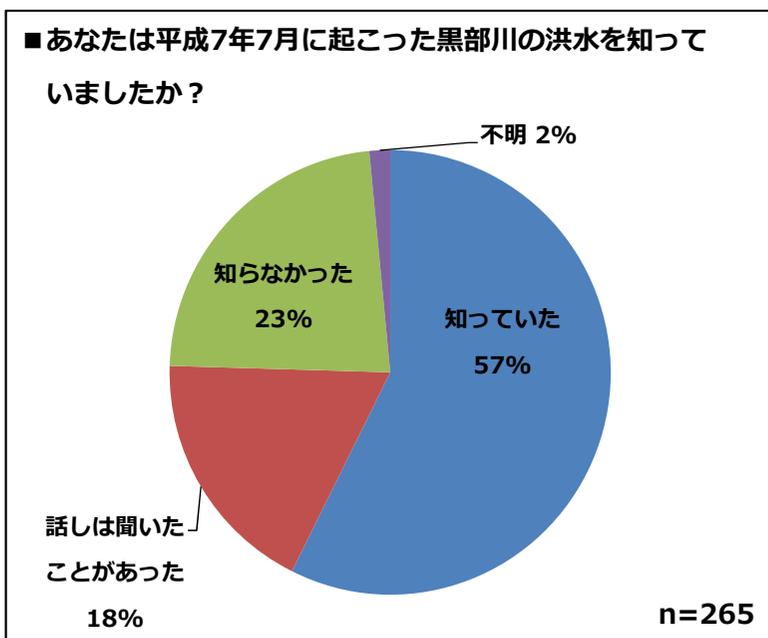
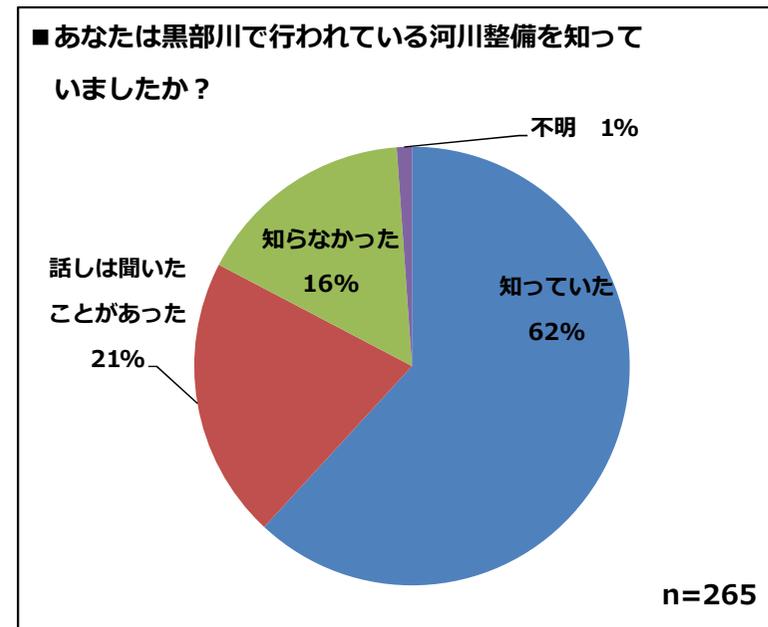
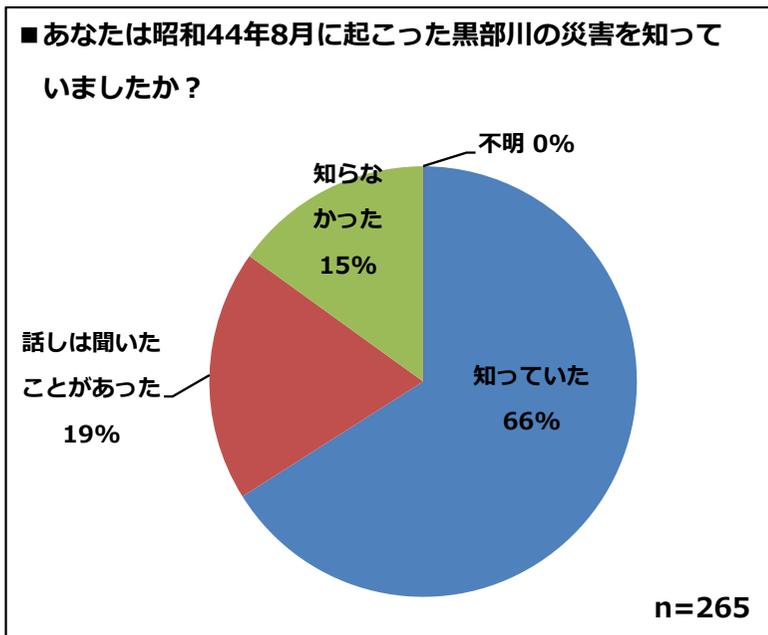


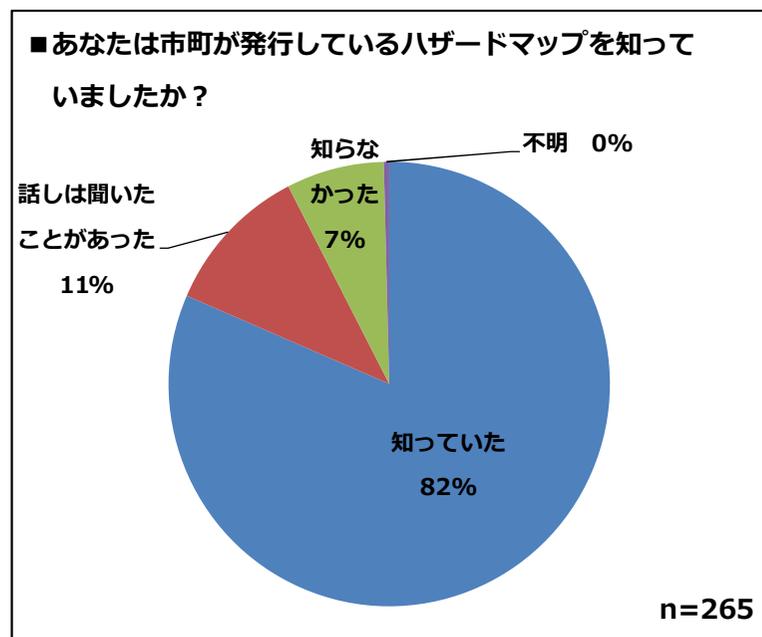
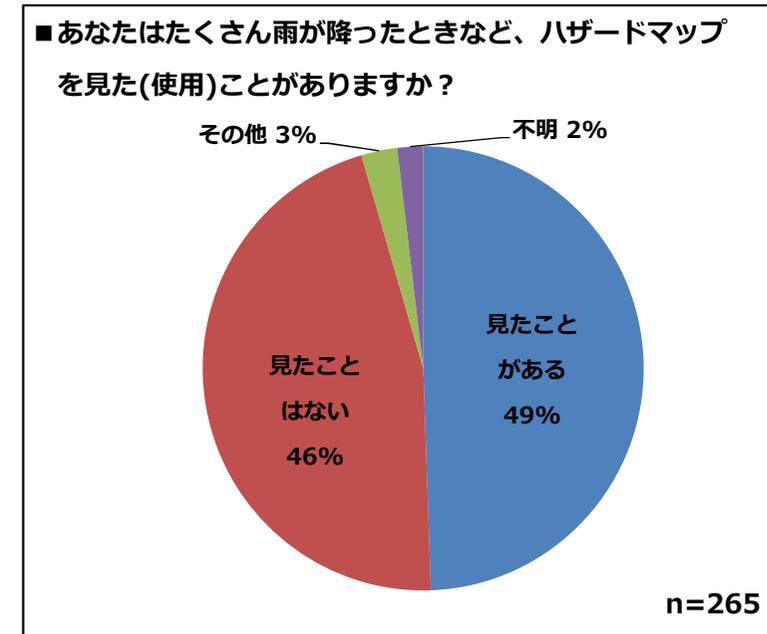
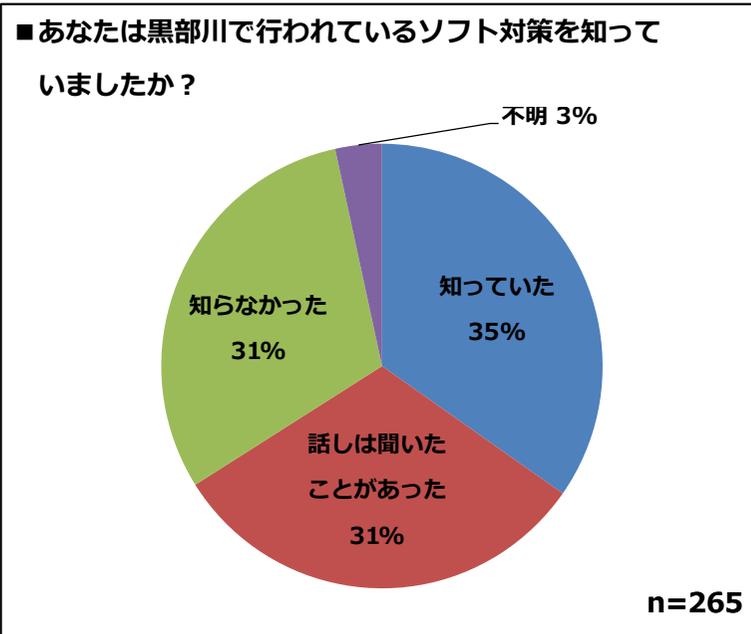
## アンケート者に関する事項



## 水害・河川整備に関する事項

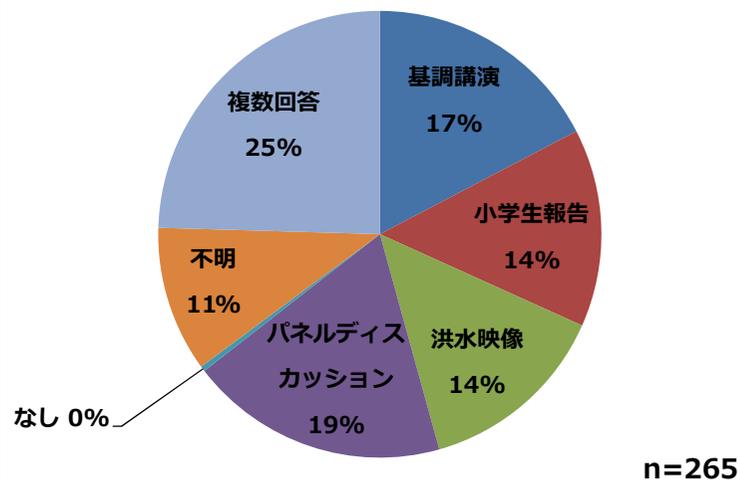


## ソフト対策に関する事項

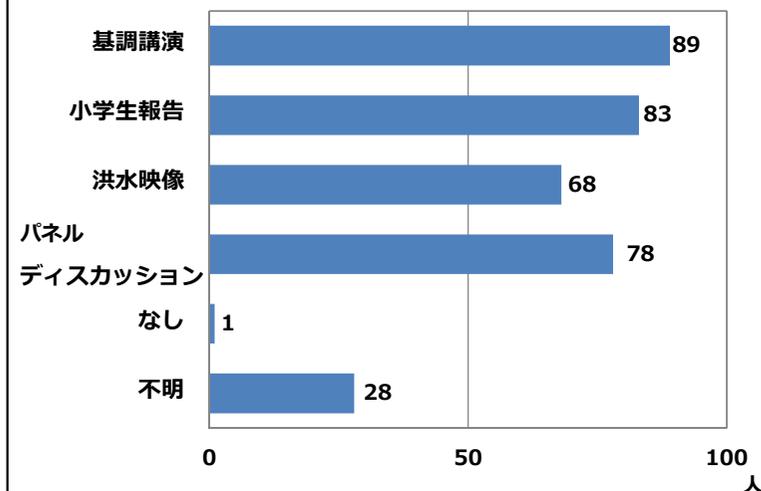


## シンポジウムに関する事項

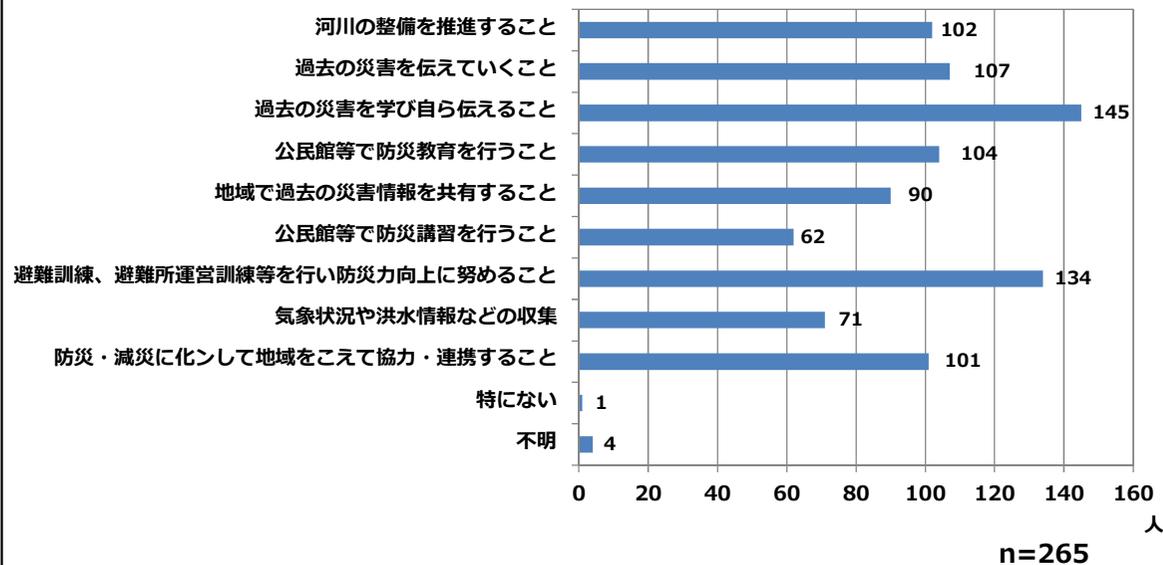
■あなたがこのシンポジウムで一番興味があった項目は何ですか？



■一番興味があった項目（複数回答含む）



■シンポジウムに参加して重要だと感じたことは何ですか。〔複数可〕



## 頂いたご意見の一部抜粋



・普段、テレビや新聞で伝わってくる河川氾濫等の水害について他人事だと思っていました。しかし、今回の黒部川に特化した話を聞くことで、全国に発生している水害は他人事ではなく、黒部川についてもいつ発生してもおかしくない、備えないといけないと考えさせられました。これを機に、真剣に水害について考え、家族で話し合い、いざという時に行動・避難できるように備えていきます。



・富山県は安全な県と思っておりましたが、考えさせられることが沢山ありました。日頃から、必ずある事と・・・考えを新たにしました。



・全国的には異常気象等集中豪雨や風水害が多いのが現状でないかと考え、日頃の避難訓練や避難場所の確認など地域と行政が連携した今日のシンポジウムでの啓発活動が重要だと思います。



・黒部川の災害（水害）の歴史が手計先生の基調講演だけでなく、宇奈月小学校や飯野小学校の発表からもよくわかった。手計先生の講演は、これまでの災害の歴史や気象データ等を基に、いつ大きな水害が起きてもおかしくないということが具体的な事実やデータで示されていて、大変わかりやすかった。今後は家族をはじめ、地域でも防災活動をして広めていくことが大切だと感じた。



・災害は身近な事であり、他人事にしてはいけなと感じました。私自身、以前よりは災害について考えているつもりでしたが、自分の住んでいる地域のハザードマップ、防災ラジオを使用してみる所から始めてみようと思いました。  
・最近、いろいろな場所で、河川、水害、防災対策について危機を感じて意識を高めているように思います。HPだけでなく、地域の公民館、図書館等にも置いたりしてもよいかと思います。また、防災アプリなども最近は出てきているので、私自身も災害の意識を高めていくように努力していこうと思います。



・このようなシンポで常願寺川に関するものを、お願いしたい。常願寺川も昭和44年、大災害を経験している。



・子供の授業を通じて、学習する機会を頂きました。ありがとうございました。

～ アンケートにご協力頂き、また貴重なご意見をありがとうございました。～